

SMILE

☆ 今月も笑顔(スマイル)でスタート

8月号 Vol. 88

今月の SMILE

暑さを乗り切りましょう！

まいど おおきに！

上海のロックダウンの解除から2ヶ月が経ちました。コロナの予防と抑制のための中国の方針は、“どこかの場所でコロナが発見されると、大規模な閉鎖と大規模なPCR検査が行われ、人々は自宅待機を義務づけられ、自宅で予防する”ということなので、“感染者やその密接者も出ないでほしい！”、と思いながらの生活が続いています。

7月は、世界の経済大国である米国と中国が、各々、経済悪化の兆候の数値を発表しました。まずは米国ですが、注目の最新の消費者物価指数のデータが公表され、6月のインフレ率は前年同月比で9.0%の物価上昇となりました。米国の中央銀行であるFed(連邦準備制度)は、今年の3月から金融政策決定会合で利上げを始め、3月は0.25%、5月は0.5%、6月は0.75%、そして直近の7月では0.75%と利上げし、2.25%になりました。ただインフレ率に対する政策金利の水準である実質金利はマイナス6.75%となっており、これではインフレの抑制に十分かが疑問です。Fedは、これ以上の急激な利上げは、株価の下落を招くことを恐れているのかもしれませんが。インフレは、ロシアのウクライナ問題が影響しているという見方がある一方、昨年の春ごろからインフレの兆候はあり、それに対してFedのパウエル議長は、“インフレは一時的”という意見を変えずに放置したことが、今日の酷いインフレを招いたのではないのでしょうか。

次に中国の第2四半期の実質GDP成長率がどうなったか言えば、0.4%というこれも衝撃的な数値でした。その第一の原因は、不動産バブルの崩壊と考えます。最近、未完成のマンション(そして引渡の見込みのない)のローン契約者が、集団で返済停止を求める騒ぎが話題になっています。中国の人々にとって不動産は、資産運用の中心であり、不動産価格は必ず上がると信じてきたと言えます。現在の不動産の問題が、中国の人々のこれからの消費の壊滅的に減少につながらなければと願っています。上海財経大学高等研究院(IASFE)が、7月6日今年の中国のマクロ経済情勢を分析予測したレポートを発表しました。発表会で同大学の教授盛松成氏は、“消費回復は今年の穏健な成長のための重要な課題であり、消費を拡大する最も効果的な方法は、全面的に仕事と生産を再開することだ”と述べていました。

ということで、これから経済は益々厳しくなっていきそうな感があります。

しかし、このような中であっても、今月も笑顔(スマイル)でスタートしましょう！



中国経済情報

マクロ経済情報

6月のCPIとPPI、いずれも前月比は横ばい

国家統計局が9日に発表した統計結果によりますと、今年6月の消費者物価指数(CPI)、生産者物価指数(PPI)はともに前月から横ばいとなりました。

6月のCPIは前年同月比2.5%上昇し、上昇幅は5月より0.4ポイント拡大しました。そのうち、食品価格は2.9%、非食品は2.5%とそれぞれ上昇しました。

前月比で見ると、6月のCPIは5月の0.2%下落から横ばいとなり、そのうち食品は1.6%下落、非食品は0.4%上昇しました。

また、PPIも前月比で5月の0.1%上昇から横ばいとなりました。前年同月比では、6月のPPIは6.1%上昇したものの、上昇幅は5月より0.3ポイント縮小しました。PPIの上昇幅の縮小は6カ月連続となっています。(鵬、星)

詳細については、下表をご覧ください。

2022年6月期の国民消費物価(CPI)変動情況
(2022年6月消費者物価指数「CPI」変動情況)

(中国語)	(和訳)	6月		1~6月
		先月と比較 (増減幅%)	去年同月比較 (増減幅%)	去年同月比較 (増減幅%)
国民消費物価	消費者物価指数	0	2.5	1.2
其中: 城市	市内、都市部	0	2.6	1.2
农村	農村部	0	2.6	1.5
其中: 食品	市内、食品	-1.5	2.9	-1.4
非食品	非食品	0.4	2.5	2.2
其中: 消费品	市内、消費品	-1.1	2.6	2.1
服务	サービス	0.2	1	1.1
其中: 不包括食品和能源	市内、食品とエネルギーを除く	0.1	1	1
分类別	類別区分			
一、食品類	一、食品、飲料、酒類	-1	2.6	0.4
粮 食	糧食	0	2.2	2.4
食用油	植物油	1.4	6	2.8
鲜 菜		-1.2	2.7	0
畜肉类	畜肉類	1	-4.7	-19.2
其中: 猪肉	市内、豚肉	2.9	-6	-22.2
牛肉	牛肉	-1.4	0.9	0.5
羊肉	羊肉	-1.5	-6	-4.5
水产品	水産品	-1.6	-2.3	2.4
蛋 类	卵	-4.3	6.5	5.7
奶 类	乳製品	0.2	0.9	0.2
鲜 果	新鮮フルーツ	-4.5	1.8	1.2
饮 草	飲料	0.1	1.5	1.2
酒 类	酒	0.4	1.6	1.2
二、衣着	二、衣類	-0.1	0.6	0.5
服 装	服装	-0.1	0.7	0.6
鞋 类	鞋	-0.1	0.6	0.3
三、居住	三、居住	0	0.8	1.2
房租租金	住宅家賃	0.1	-0.3	0.1
水、电、燃料	水、電気、燃料	-0.3	4	4
四、生活用品及服务	四、家庭用品類および娯楽サービス	-0.2	1.6	1
家用器具	家電機器	-0.3	1.2	1.8
家政服务	家庭サービス	0.3	2.7	3
五、交通和通信	五、交通と通信	2.2	2.5	5.2
交通工具	交通機関	-0.3	0.2	0.6
交通工具用燃料	交通機関用燃料	5.5	22.8	25.2
交通工具使用和维修	交通機関の使用とメンテナンス	-0.1	1.6	1.5
通信工具	通信ツール	-0.9	-4.2	-3.5
通信服务	通信サービス	-0.1	-0.3	-0.3
邮政服务	郵便サービス	0	0	-0.2
六、教育文化和娱乐	六、教育・文化と娯楽	0.1	2.1	2.3
教育服务	教育サービス	0	2.5	2.6
旅 游	旅行	1.2	4.1	4.4
七、医疗保健	七、医療保健	0	0.7	0.2
中 药	漢方薬	0.3	2.7	2.2
西 药	西洋薬	0.1	-0.4	-1.5
医疗服务	医療サービス	0	0.9	0.9
八、其他用品和服务	八、その他用品とサービス	0.1	1.7	1.2

2022年6月工业生产价格指数（PPI）主要数据
 (2022年6月生产者价格指数「PPI」变动情况)

(中国語)	(和訳)	6月		1~6月
		先月と比較 増減	去年同期と 比較増減	去年同期と 比較増減
		(%)	(%)	(%)
一、工业生产出厂价格	一、工業品生産者出荷価格	0	6.1	7.7
生产资料	生産手段	-1.1	7.5	9.9
采掘	採掘	1.9	27.8	33.4
原料	原料	0.3	15.2	19.7
加工	加工	-1.4	2.4	4.9
生活资料	消費資料	0.3	1.7	1.1
食品	食品	0.5	8.2	1.5
衣着	衣料品	0.7	2.8	1.9
一般日用品	一般消費日用品	0.1	1.9	1.8
耐用消费品	耐久消費財	-1.1	-0.2	0.2
二、工业生产购进价格	二、工業品生産仕入れ価格	0.2	8.5	10.4
燃料动力类	燃料動力類	1.1	38.4	31.7
黑色金属材料类	黒金属材料	-1.1	-8.3	3.0
有色金属材料和电线类	非鉄金属材料と電線類	-1	7.6	13.5
化工原料类	化学原料類	0.7	11.2	13.4
木材及纸浆类	木材及びパルプ	0.8	4.1	4.3
建筑材料及非金属类	建築材料及び非金属材料	-1.2	4.8	0.5
其它工业原材料及半成品类	その他工業原材料及び半製品類	0.1	2.6	3.5
农副产品类	農業副産物	1.1	5.8	1.5
纺织原料类	紡織原材料類	0.1	7.8	0.5
三、主要行业出厂价格	三、主要な業界の出荷価格			
煤炭开采和洗选业	石炭採掘と水洗。洗煤産業	0.0	31.4	44.9
石油和天然气开采业	石油と天然ガス採掘業	7	64.4	46.7
黑色金属矿采选业	黒色金属鉱物採掘業	-1.9	-17.8	-9.5
有色金属矿采选业	非鉄金属鉱物採掘業	-0.8	8.5	12
非金属矿采选业	非金属材料採掘業	0.5	6.2	6.5
农副食品加工业	農業の食品加工業	1	5.6	2.1
食品制造业	食品製造業	0.3	4.4	4.4
酒、饮料和精制茶制造业	酒、飲み物と精製茶製造業	0	0.8	0.0
烟草制品业	たばこ製品業	0	0.5	0.0
纺织业	紡織業	0.3	5.8	6.7
纺织服装、服饰业	紡織の服飾、アパレル業	0.5	1.7	0.9
木材加工及木、竹、藤、棕、草制品业	木材加工や木、竹、藤、シロコ製造業	-0.3	2.6	2.0
造纸和纸制品业	紙と紙製品業	0	0.5	1.7
印刷和记录媒介复制业	印刷や記録媒体コピー業	-0.1	0.8	1.3
石油加工、炼焦和核燃料加工业	石油加工、コークスと核燃料加工業	3.6	34.7	33.5
化学原料和化学制品制造业	化学原料と化学製品の製造業	0.4	13.8	15.3
医药制造业	医薬品の製造	-0.1	0.7	0.5
化学纤维制造业	化学繊維製造業	2.2	8.8	7.9
橡胶和塑料制品业	ゴム、プラスチック製品業	0.1	2.4	0.2
非金属矿物制品业	非金属材料製品業	-1.5	3.1	6.5
黑色金属冶炼和压延加工业	黒色金属精錬と圧延加工業	-1.1	-8.7	5.0
有色金属冶炼和压延加工业	非鉄金属精錬すると圧延加工業	-2.1	8.2	15.4
金属制品业	金属製品業	-0.5	2.9	6
通用设备制造业	汎用機械製造業	0.1	1.2	1.9
汽车制造业	自動車製造業	-0.1	0.8	0.6
铁路、船舶、航空航天和其他运输设备制造业	鉄道、船舶、航空宇宙およびその他運輸機械製造業	0.2	1.8	1.0
计算机、通信和其他电子设备制造业	コンピュータ、通信やその他の電子設備	0.2	0.7	0.9
电力、热力生产和供应业	電力、熱生産や供給業	-0.5	9.6	0.9
燃气生产和供应业	ガスの生産や供給業	-0.3	21.8	19.7
水的生产和供应业	水の生産や供給業	0	1.1	1.5

ここ5年間の消費者物価指数(CPI)と生産者物価指数(PPI)の推移



6月の中国輸出約18%増 輸入は消費低迷で1.0%増に鈍化

中国税関総署が7月13日発表した6月の貿易統計(ドル建て)によると、輸出は前年同月比17.9%増の3,313億ドル(約45兆円)だった。伸び率は前月(16.9%)から拡大。上海市のロックダウン(都市封鎖)が6月1日に解除されたことを受け、企業の生産再開のほか、物流網やサプライチェーン(供給網)の回復が進んだことが牽引(けんいん)した。中国メディアによると、上海港のコンテナ処理能力は、6月下旬までに前年同月の95%以上にまで回復した。上海は世界トップクラスのコンテナ取扱量を誇るが、約2カ月間に及んだ都市封鎖の影響で物流が混乱して輸出入が滞っていた。6月の輸入は1.0%増の2,333億ドルだった。伸び率は前月(4.1%)から鈍化。新型コロナウイルスの感染拡大を徹底的に押さえ込む「ゼロコロナ」政策の影響で国内消費の低迷が続いているとみられる。

輸出と輸入を合わせた輸出入総額は10.3%増の5,645億ドル。貿易黒字は979億ドルに膨らんだ。

一方、1~6月の累計では輸出が前年同期比14.2%増、輸入が5.7%増、輸出入総額が10.3%増だった。国・地域別では、日米欧などが経済制裁を科しているロシアからの輸入が48.2%増と大きく伸びている。中国政府は、ロシアとの貿易協力を継続しており、価格高騰が続く原油などエネルギーの輸入が押し上げたようだ。ただ、対露輸出は2.1%増にとどまっており、西側諸国の経済制裁の影響が出ている可能性がある。

税関総署の李魁文(りかいぶん)報道官は、13日の記者会見で、輸出入の今後の見通しについて、「世界の感染状況と国際環境はさらに厳しく複雑になっており、中国の貿易は不安定、不確定要素に直面している」と指摘。同時に、企業の事業・生産再開が進むといった見通しを示し、「対外貿易は安定した成長を続けることが見込まれる」という見方を示した。

詳細について、下表をご覧ください。

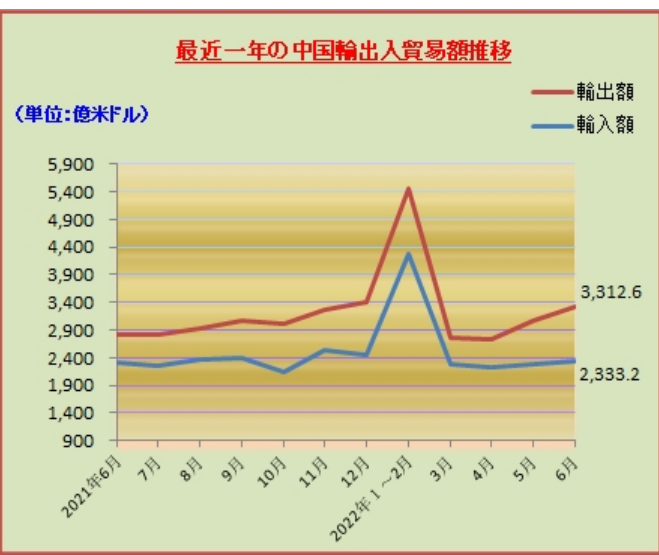
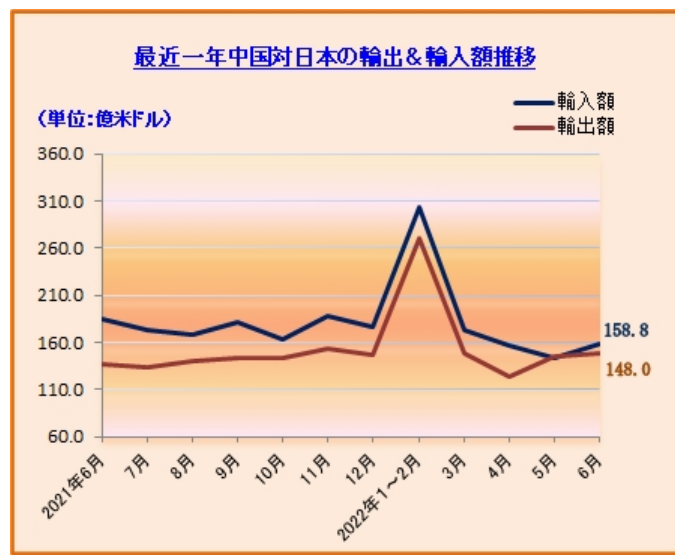
項目	当月	1月~当月まで累計	当月		1月~当月まで累計
			前月との比較±%	去年同期との比較±%	去年同期との比較±%
進出口総値(輸出入総額)	5,645.9	30,791.2	5.1	10.3	10.3
出口総値(輸出総額)	3,312.6	17,322.8	7.7	17.9	14.2
进口総値(輸入総額)	2,333.2	13,468.4	1.7	1	5.7
進出口差額(輸出入差額)	979.4	3,854.4	-	-	-

2022年6月进出口商品主要国别(地区)总值表
(2022年6月輸出入商品主要な国別「地区」総額表)

2022年7月14日

(日本語)	(中国語)	単位:百万美元(百万米ドル)								
輸入原産国(地区)	进口原産国(地)	輸出入		輸出		輸入		累計額同期比較(%)		
輸出最終目的国(地区)	出口最終目的国(地)	当月	1月~当月累計	当月	1月~当月累計	当月	1月~当月累計	輸出入	輸出	进口
総額	总值	564,587.1	3,079,124.7	331,264.2	1,732,279.9	233,322.9	1,346,844.8	10.3	14.2	5.7
その内、欧州連合	其中：欧洲联盟	75,519.1	420,602.8	50,474.6	277,228.0	25,044.4	143,374.8	8.4	19.1	-7.6
その内、ドイツ	其中：德国	19,934.7	113,463.6	10,565.9	57,718.2	9,368.8	55,745.4	0.6	9.5	-7.2
オランダ	荷兰	11,134.7	62,597.1	10,136.0	56,306.6	998.8	6,290.5	18.8	23.4	-11.2
フランス	法国	7,115.4	40,274.8	4,271.8	23,406.7	2,843.6	16,868.2	0.9	11.6	-11.1
イタリア	意大利	7,236.1	40,109.7	4,694.2	26,661.5	2,542.0	13,448.2	14.8	37.1	-13.2
アメリカ	美国	70,552.4	383,931.0	55,978.8	292,650.8	14,573.5	91,280.3	12.7	15.8	3.6
東南アジア諸国連合	东南亚国家联盟	87,612.0	458,545.2	52,087.1	263,236.1	35,524.9	195,309.1	11.5	16.6	5.3
その内、ベトナム	其中：越南	20,245.3	110,526.9	13,083.1	71,169.3	7,162.2	39,357.6	-1.4	3.6	-9.4
マレーシア	马来西亚	19,303.2	96,933.7	9,474.6	44,021.4	9,828.5	52,912.3	18.2	30.1	9.9
タイ	泰国	13,302.6	67,933.0	7,490.2	38,477.6	5,812.4	29,455.5	8.5	18.7	-2.3
シンガポール	新加坡	9,332.2	47,521.8	6,585.7	29,984.8	2,746.5	17,537.0	7	17.6	-7.2
インドネシア	印度尼西亚	12,673.7	69,708.5	6,542.3	34,303.2	6,131.4	35,405.3	29.9	25.7	34.2
フィリピン	菲律宾	8,357.7	41,816.2	6,208.1	29,857.7	2,149.5	11,958.5	11.4	12.5	8.7
日本	日本	30,687.0	177,138.1	14,804.6	83,546.1	15,882.4	93,592.0	-2.1	4.4	-7.3
中国香港	中国香港	28,524.4	146,321.4	27,844.0	143,094.4	680.4	3,227.0	-9.4	-8.6	-32.6
韓国	韩国	32,230.2	184,246.0	15,733.1	81,333.1	16,497.1	102,912.9	9.4	18.3	3.3
中国台湾	中国台湾	27,840.2	165,235.7	7,620.9	42,720.0	20,219.3	122,515.7	9.5	16.4	7.3
オーストラリア	澳大利亚	19,202.3	106,467.8	6,732.7	36,086.3	12,469.6	70,381.4	-3.1	21.8	-12.3
ロシア連邦	俄罗斯联邦	14,750.8	80,675.1	5,002.5	29,550.0	9,748.3	51,125.1	27.2	2.1	48.2
インド	印度	13,099.8	67,088.9	11,306.9	57,513.8	1,792.9	9,575.0	16.5	34.5	-35.3
イギリス	英国	8,798.1	50,466.9	7,068.0	38,777.0	1,730.1	11,689.9	-4	-2.2	-9.5
カナダ	加拿大	8,337.0	41,767.9	5,384.7	27,410.4	2,952.3	14,357.5	11.3	21.5	-4
ニュージーランド	新西兰	2,039.6	12,925.3	744.4	4,270.5	1,295.2	8,654.9	7.6	16.8	3.5
ラテンアメリカ	拉丁美洲	47,771.5	236,631.7	24,564.3	120,473.6	23,207.2	116,158.1	14.8	20.1	9.8
その内、ブラジル	其中：巴西	16,723.8	82,269.3	5,903.1	28,955.2	10,820.7	53,314.0	9	24.4	2.2
アフリカ	非洲	26,430.4	137,383.6	16,198.7	76,771.0	10,231.7	60,612.6	16.6	14.7	19.1
その内、南アフリカ	其中：南非	5,124.1	25,376.6	2,054.2	11,095.8	3,069.9	14,280.8	-0.8	17.8	-11.7

- 注:
 1. 東南アジアのナショナルリーグはブルネイ、ミャンマー、カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナムを含む。
 2. 欧州連合は、ベルギー、デンマーク、ドイツ、フランス、アイルランド、イタリア、ルクセンブルク、オランダ、ギリシャ、ポルトガル、スペイン、オーストリア、フィンランド、スウェーデン、キプロス、ハンガリー、マルタ、ポーランド、エストニア、ラトビア、リトアニア、スロベニア、チェコ共和国、スロバキア、ブルガリア、ルーマニア、クロアチアを含む。
 3. 2020年2月1日から、EUとの貿易総額はイギリスのデータを含まず、前年同期にも相応の調整を行った。



会計・税務情報

印紙税法実施の関連規定について

中華人民共和国印紙税法の実施を徹底するため、国家税務総局が2022年6月28日付で『「中華人民共和国印紙税法」の実施などに関する関連事項の公告』(国家税務総局公告2022年第14号)を公布し、2022年7月1日から施行されます。本公告において印紙税の徴収管理など事項を明確にしました。主な内容は以下の通りです。

1. 納税者は印紙税課税対象となる契約書、権利譲渡文書及び営業帳簿に基づき、「印紙税税源明細書」(本公告添付書類1を参照)を記入し、財産と行為税の総合申告を行わなければならない。
2. 課税契約書、権利譲渡文書に金額を明記していない、契約締結後の実際に決済する金額に従って確定する場合、納税者が実際決済後の次回納税申告期間において実際の決済金額に基づき印紙税を計算して、申告納付しなくてはならない。
3. 印紙税は四半期ごと、年ごとまたはその都度に計算して徴収する。課税契約書、権利譲渡文書は四半期ごと、年ごとに申告納付すればよい。課税営業帳簿は年ごとまたはその都度に申告納付すればよい。
納税者が国外の単位または個人である場合、印紙税は四半期ごと、年ごとまたはその都度に申告納付すればよい。具体的な納付期限は納税者所在地の主管税務機関が規定する。
4. 納税者が国外の単位または個人であり、国内に代理者がいる場合、その国内代理者は源泉徴収義務者とされる。国内に代理者がいない場合、納税者は印紙税を自主申告納付する。
5. 印紙税に関する優遇政策については、納税者の「自ら判別、申告による享受、調査に備える関連資料の保存」という処理方法を取るものとする。納税者はその関連資料の真実性・完全性・合法性に対して法的責任を負う。

そのほか、本公告は土地増値税の優遇事項に対する取扱方法の最適化についても規定しています。

本公告の原文については下記国家税務局のウェブサイトをご参考ください。

<http://www.chinatax.gov.cn/chinatax/n367/c5176919/content.html>

人事労務情報

上海市の社会保険の基数の変更について



上海市人力資源と社会保障局の発表によると、7月1日から上海市社会保険料納付基数の上限と下限額が引き上がることになりました。

これによって、7月1日から上海市社会保険料納付基数の上限額はと下限額を以下のようになります。

上限額=(従前)31,014元/月 → (7月1日以降)34,188元/月(2021年平均賃金11,396×300%)

下限額=(従前)5,975元/月 → (7月1日以降)6,520元/月[(2020年平均賃金10,338元×60%+2021年平均賃金11,396元×60%)/2]

今回の新型コロナウイルスの流行が、経済社会の発展に与える影響を考慮し、企業の負担を軽減するため、社会保険納付基数の下限は、2020年(10,338)、2021年(11,396元)の平均賃金の算術平均値の60%に基づいて決定されました。

お問い合わせは
MYDOまで!!



(お問い合わせ先)

上海滿意多企業管理諮詢有限公司

〒200336 上海市長寧区 延安西路2201号
上海国際貿易中心2415室

TEL: +86-21-6407-0228 FAX: +86-21-6407-0185

E-mail: info@shmydo.com URL: <http://shmydo.jp>